



「夏休み過ぎて成長を感じます！」

夏休みが終わって、学校が再開されました。42日間の長期休暇をそれぞれの生徒が目標に向かって過ごしたと思います。今までの夏休みと異なり、高校見学に出かけたり、学力判定の模試を受けたりと、進路を意識した夏休みだったと思います。夏休み後、生徒に進路のことを尋ねると「〇〇高校を目指したいです。」とか「〇〇高校と〇〇高校で悩んでいます。見学会等に行きたくて意思を決めたいと思っています。」など、しっかり進路を見つめ真剣に考えていることが伝わってきます。

目標をもって生活している人と、何も目標を定めることなく漠然と過ごしている人ではその姿勢はまるで異なるものとなります。3年生が他の学年の生徒と一枚も二枚も雰囲気は異なるのは、目標を一人ひとりが持っているということです。1年生、2年生、3年生それぞれ1年の年の差ですが、3年生は他の学年とは雰囲気が異なります。1年生と2年生はそんなに変わらないですが、3年生の雰囲気は他の学年とはまるで違います。目標を持つことが人を変えるのだと思います。

9月になって、3年生がさらに成長したなと思います。「〇〇しましょう」と指示をだすと直ぐに行動できます。さまざまなことがスムーズにできるようになりました。このようなちょっとしたところにも「大人になった」と感じます。自分で考えて行動することができるようになってきました。さすが3年生です！